



府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 2.66立方メートル
	使用する用途	造作家具	
	府内産木材等の使用基準量		2.23立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		2.66立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		1,667.59平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光		41,082メガジュール
	②風力		メガジュール
	③水力		メガジュール
	④地熱		メガジュール
	⑤太陽熱		メガジュール
	⑥バイオマス		メガジュール
	⑦その他( )		メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		41,082メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
■ 外壁、屋根又は床の断熱	屋根：ビーズ発砲ポリスチレン t=60、外壁：吹付け硬質ウレタンフォーム A40		
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽	複層ガラス、南面 庇・バルコニー設置		
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	共用部にLED照明器具設置		
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用			
■ 節水型設備の設置	節水型大便器・小便器・各種水栓		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	共用部にLED照明器具設置		
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	PS、EPSは共用部より点検可能		
<input type="checkbox"/> 緑化の実施			
<input type="checkbox"/> その他			

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。